

けんわ♥NASUTAMA

2024年度2号 8月8日

発行：本部看護対策室



奨学生の集いの目的



民医連の看護について学ぶ



グループワークを通して奨学生
同士・職員との交流を深める



健和会の奨学生としての自覚を持つ

参加者：1年生 43名
2年生 41名

【プログラム】

- ・DVD鑑賞
1年生「笑って死ねる病院」
2年生「歌うおくりびと」
- ・グループワーク
- ・職員との交流



2年生奨学生の集い！！

DVD鑑賞後に患者・家族との関りから学んだことを振り返り、自分の目指す看護師像について意見交換をしました。

感想からは、「本人の意思を1番に尊重することが大切」「意思を尊重することが大切であるが、意見の食い違い、本人が意思を示せなくなった時の看護師としての対応が難しいと感じた」と意見がありました。

目指す看護師像については、「患者さんの心に寄り添い、最期まで気持ちを汲み取れる看護師になりたい」患者の立場に立って、患者・家族に寄り添える看護師になりたい」などの感想がありました。民医連活動を理解し、実習の経験を積むことで自分の目指す看護師像に是非なってもらいたいですね♪

1年生奨学生の集い！！

DVDを鑑賞し民医連活動を知りディスカッションを通して職員との交流を図りました。アンケートの結果からは、差額ベッド料、無料低額診療について深めることが出来た様です。

また、目指す看護師像については、「患者一人・一人に寄り添える看護師になりたい」「患者だけでなく家族や看護師の仲間からも信頼される看護師になりたい」などの感想が発表されました。今回の集いでは、自信が目指す看護師像を考えるいい機会になったようです♪

